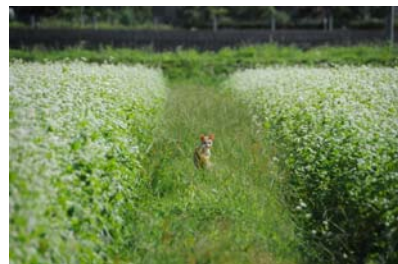


# 例会報告

高山西ロータリークラブ



そば畑の散歩道 田中 晶洋

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会 長 井辺 一章
- 幹 事 塚 和信
- 会報委員長 田中 晶洋

## <会長の時間>

高山西ロータリークラブ会長をお引き受けして丁度 3 ヶ月経過しました。会員増強の手応えもまだ少なく、頑張らねばと考えております。

さて、いよいよあさってから JR 新高山駅が供用開始です。駅舎の外観も飛騨の組子細工を模して大胆な雰囲気が出ています。明日 1 日の新高山駅東西自由通路完成記念イベントには、下屋社会奉仕委員長呼びかけの下、飛騨高山高校インターアクトクラブの皆さんに協力いただき飛騨の地元キャラクターが集まる運びとなりました。皆さんも是非足をお運び下さい。



## <本日のプログラム> 環境保全委員会

委員長 新井 典仁

本日は、高山市環境政策推進課長の挾土利平様にお越しいただき、高山市「新エネルギービジョン」についてお話しいただきます。どうぞよろしくお願ひ致します。



## <幹事報告>

◎R I 日本事務局より

- ・10月のロータリーレートについて  
1ドル 102円(現行どおり)

◎高山市社会福祉協議会より

- ・高山市社会福祉協議会評議員委嘱状  
井辺 一章 さんへ
- ・平成 28 年度第 2 回評議員会の議案送付・結果報告について
- ・平成 28 年度第 3 回評議員会の開催について(ご案内)
- 日 時 11月19日(土) 午前 11:30 から
- 場 所 高山市総合福祉センター 3 階作業室
- 予定議案 ・高山市社会福祉協議会定款の全部改正について

## <例会変更>

高山中央 ……10月10日(月)は、法定休日(体育の日)のため休会  
10月24日(月)は、地区大会リハーサル例会のため  
21日(金) 12:30~高山市民文化会館に変更  
31日(月)は、定款により休会

## <受贈誌>

地区青少年交換委員会(派遣交換学生報告書)、R I 日本事務局(財団室NEWS2016.10月号)

## <出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	29名	3名	32名	39名	82.05%
本日	28名	-	28名	39名	71.79%



高山市環境政策部環境政策推進課長 挾土 利平 様

自然エネルギーの利用と森林の環境保全

1. 新エネルギービジョンの目指す姿(将来像)
  2. 森林と自然エネルギーについて
    - (1) 日本の木材の利用の推移と現状
      - ※木材の用途別需要と供給の推移(林野庁統計より)
      - ①柱等用材の供給量が一番多かったのは  
⇒昭和 35 年・40 年頃で、約 5 千万㎡自給率は 70%以上  
昭和 50 年:約 3 千 5 百万㎡(以降、国産材の供給は徐々に減少)
      - ②柱等用材の供給量の現在  
⇒平成 27 年:2 千 1 百万㎡  
自給率は約 32%(昭和 35 年頃の半分以下)
      - ③燃料材(薪炭やチップ等)の供給量が一番多かったのは  
⇒昭和 35 年:約 1 千 5 百万㎡自給率は約 99%  
昭和 40 年:約 6 百万㎡(昭和 35 年の約 4 割)  
昭和 45 年:約 2 百万㎡(昭和 35 年の 10 分の 1 近く)  
平成に入っては昭和 35 年の数パーセント、一時期は約 1% 近くに
      - ④燃料材(薪炭やチップ等)の供給量の現在  
⇒平成 26 年:約 2 百万㎡(昭和 45 年とほぼ同じ)  
平成 27 年:約 3 百万㎡(前年対比 150%) 自給率は 70%
- ※東日本大震災と福島原発事故以降、FIT(電力の固定価格買取制度)等により再生可能エネルギーの導入が加速化されたことにより急増。今後は、輸入に頼る傾向がみられる

# 例会報告

## ●身近な森林は、どうなっていますか？

戦後の拡大造林で植林された、あなたの山は管理されていますか？鬱蒼とした山になっていませんか？

一昨年、雪害倒木の発生はありませんでしたか？

## (2) 森林の役割

### ① 生物多様性の保全

➢ 生物多様性保全とは：生態系から遺伝子レベルまで様々な差異の存在を守ること

※ 自然保護や自然環境保全と云った言葉以上に、生物と環境に抱かれて生きなければならぬ人間、そういった一歩踏み込んだ考えが、この言葉の根底にあると考えられます。

➢ 生物多様性には4つの危機があると言われている

第1の危機 開発、盗掘、採取など人間活動による危機  
(緩和状態)

第2の危機 自然に対する働きかけの縮小による危機  
(人口減少時代で増大傾向)  
薪や炭、屋根ふきの材料、草刈り場(クズつつ)イノシシ、ニホンジカの増加

第3の危機 人間により持ち込まれたものによる危機  
(影響が顕著)  
オオハンゴンソウ、オオキンケイギク、ブラックバス、ブルーギル

第4の危機 地球環境の変化による危機(一部脆弱な生態系で懸念)  
地球温暖化高山帯、サンゴ礁

### ② 二酸化炭素の吸収源(地球温暖化対策)

40年生のスギ8.8t CO<sub>2</sub>/ha・年(林野庁推計)

➢ 管理されず成長の悪い人口木は吸収力が落ちる

### ③ 国土保全の役割

➢ 水源涵養・表土の流出・土砂災害の防止  
・平成26年8月豪雨による広島県の土砂災害  
・平成26年末の高山市の雪害倒木

### ④ 林業の生産現場として役割

➢ 中山間地の条件不利地域と言われる地域は、昔は林業が生活の糧・・・人口減少時代と言われる今、地方再生のカギは林業の再生では

### ⑤ 景観保全

➢ 現在、目指すべき山の姿は、針広混交林  
・・・三ツ星にふさわしい山の景観

## (3) 森林を活かした自然エネルギーの推進

① エネルギー地産地消のまちづくりのカギ

② 木質バイオマス活用促進事業補助金の改正

③ 高山市自然エネルギー導入支援制度の創設(地域主導型・地域参画型のバックアップ)

④ 「積まマイカー」間伐材収集運搬事業の開始

⑤ 公共事業を活用した地域の民間事業者による熱供給ビジネス

⑥ 木質バイオマス熱供給ビジネスセミナーの開催

## 3. 自然エネルギー利用日本一の環境都市を目指して

① 子ども大学の開催について

## <ニコニコボックス>

### ●井辺 一章さん、堺 和信さん

高山市役所環境政策推進課長 挾土利平課長のご来訪を歓迎いたします。本日の卓話よろしくお願ひいたします。ニコニコではございませんが、20日に行われましたガバナー公式訪問例会におきまして当クラブの出席率が60%代ということで、最後の挨拶でもとても肩身の狭い思いをしました。来月行われます地区大会におきましては是非とも皆さん出席をお願いいたします。また明日、高山駅東西自由通路完成式が行われます。イベントでは飛騨高山高校インターアクトクラブの皆さんが着ぐるみを着て頑張っていますので応援に行ってください。

### ●新井 典仁さん、岡田 賛三さん

挾土利平様のご来訪を歓迎いたします。本日はご講話よろしくお願ひいたします。

### ●阪下 六代さん

挾土利平環境政策推進課長様のご来会を歓迎申し上げます。昨年からのように政策と成果が進化しているのかを何うのを楽しみにしております。

### ●挾土 貞吉さん

① 先週3クラブ合同ガバナー訪問例会で思わぬ賞を頂き恐縮しました。出席は当たり前と思いつながらもつい宮沢賢治の『雨ニモマケズ』の詩を思い出し、改めて「おかげさま」の心が湧いて来ました。劔田ガバナーの意に沿えるよう頑張りたいものです。

② 甥っ子、挾土利平の再度の来訪歓迎します。今日はどんな話が聞けるか楽しみにしています。

### ●平 義孝さん、伊藤 松寿さん

先日の3RC合同ガバナー公式訪問例会では、我が西クラブは皆勤30年以上で3名表彰していただきましたので皆様にも感謝して。

### ●遠藤 隆浩さん

妻の誕生日に素敵な花をありがとうございました。定番のセリフですが助かりました。

### ●大村 貴之さん、米澤 久二さん、遠藤 隆浩さん、鴻野 幸泰さん、

垣内 秀文さん、下屋 勝比古さん、田中 晶洋さん、松川 英明さん、高桑 光範さん、萱垣 敬慈さん、

いよいよ高山駅がお披露目となります。10月1日には、完成式典・記念イベントが催され、高山高校インターアクト部員も着ぐるみ参加します。ぜひイベントに参加し、高山駅の完成を一緒にお祝いしましょう！！

